

6月採用者向け資料

令和2年度 日本学生支援機構奨学金（貸与・給付）

採用決定者の手続きについて



成長に、本気。

大阪人間科学大学

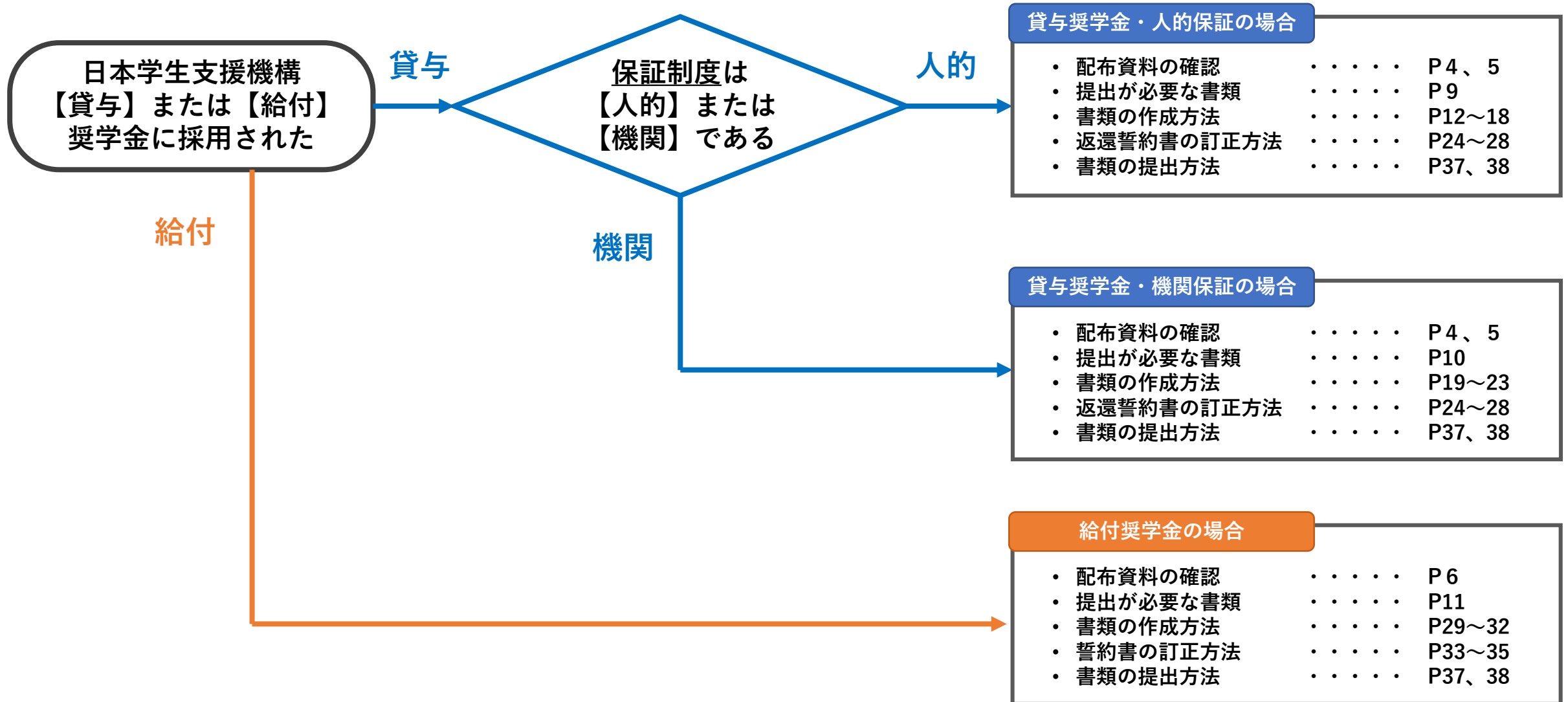
令和2年6月

学生課

もくじ

- | | | |
|-------------------|-------|-----|
| 1. 配布資料の確認 | • • • | P 3 |
| 2. 提出が必要な書類 | • • • | P 8 |
| 3. 書類の作成方法（貸与・人的） | • • • | P12 |
| 4. 書類の作成方法（貸与・機関） | • • • | P19 |
| 5. 返還誓約書の訂正方法（貸与） | • • • | P24 |
| 6. 書類の作成方法（給付） | • • • | P29 |
| 7. 誓約書の訂正方法（給付） | • • • | P33 |
| 8. 書類の提出方法 | • • • | P36 |

奨学金種別ごとの参照ページについて



1. 配布書類の確認

※採用された奨学金種別によって、配布書類は異なります。

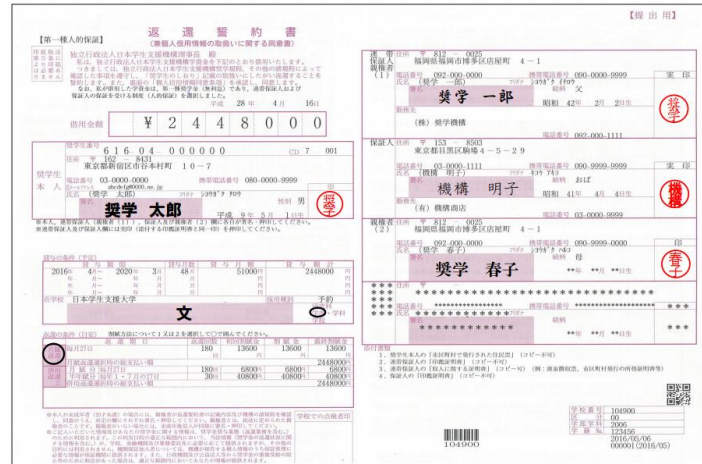
貸与奨学金 配布書類

1. 配布資料の確認

① 奨学生証



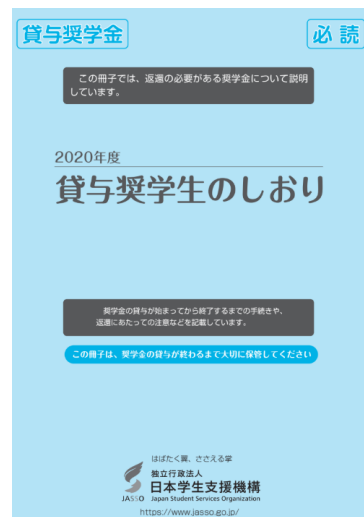
② 返還誓約書



③ 返還誓約書記載事項訂正届



④ 貸与奨学生のしおり



⑤ スカラネット・パーソナル登録案内



「返還誓約書」「誓約書」はあなたと 日本学生支援機構との間の**契約書**です。

返還誓約書・誓約書に不備がある場合
奨学金の振り込みは、止まります！

返還誓約書・誓約書を提出しない場合
奨学金を受給することはできません！

また、奨学生の資格を失い、奨学金の
全額返戻を求められることがあります

2. 提出が必要な書類

採用された奨学金種別・保証制度によって異なります。

貸与奨学金（人的保証）

署名・押印済みの返還誓約書

返還誓約書の右下に記載されている添付書類

【提出用】

返還誓約書
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

【第一種人的保証】

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借用いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学規則、その他の規程等によって
承認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにいたがい返還することを
誓約します。また、奨学金「個人信用情報取扱い」を承認し、同意します。
なお、私が借付した学資金は、第一種奨学金（人的保証）であり、連帯保証人および
保証人の保証を受ける制度（人的保証）を選択しました。

平成 28 年 4 月 16 日

借付金額 **¥ 2 4 4 8 0 0 0**

奨学生番号 **6 1 6 0 4 - 0 0 0 0 0 0** CD 7 001
住所 〒 1 6 2 - 8 4 3 1
東京都新宿区市谷本村町 1 0 - 7

奨学生本人
氏名 (奨学 太郎) 性別 男
電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 080-0000-9999
E-mail abcdefg@0000.ne.jp

本人 **奨学 太郎** 平成 9 年 5 月 1 日生
連帯保証人及び保証人欄には実印（捺印する印鑑明簿と同・印）を押印してください。

貸付の条件(学費)	貸付期間	貸付回数	貸付月額	貸付総額	返済総額
2016年 4月 - 2020年 3月	3回	48回	51000円	2448000円	2448000円

在学校 日本学生支援大学 **文** 学部 予約

奨学の条件(目安) 借付方法について1又は2を選択してください。

返済方法	返済期日	返済回数	返済月額	返済総額
毎月27日	返済期日	18回	13600円	2448000円
1/3年返済(前年1・7月の2回)	返済期日	3回	40800円	1224000円
1/2年返済(前年1・7月の2回)	返済期日	3回	40800円	1224000円

学校での点検者印

学校番号 104900
区 00
学部 2006
学籍 123456
2016/05/06
000001(2016/05)

(例)

連帯保証人の「印鑑登録証明書」
連帯保証人の「収入に関する証明書」
保証人の「印鑑登録証明書」

- ※ 「返還誓約書 1 枚につき、1 分ずつ」準備すること。
- ※ 令和 2 年 2 月 1 日以降に発行したものであること。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに作成し、つながったままの形で大学に提出すること。

貸与奨学金（機関保証）

署名・押印済みの返還誓約書

保証依頼書

返還誓約書

【第一種機関保証】
 独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
 公基財団法人日本学生支援機構奨学金本部 へお送りいたします。
 つまましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学金本部その他の諸機関において確認し、
 本奨学金を貸与していただき、お礼の旨御礼申し上げます。貸与内容
 貸与金 135,000円
 返還方法 所得連動返還方式
 返還期間 平成13年11月11日～平成14年3月11日
 返還回数 4回
 返還金額 1回あたり 33,750円
 返還方法の選択
 ※所得連動返還方式選択者は不要

借入者
 氏名 奨学 太郎
 生年月日 2000年4月11日
 住所 東京都江東区青海 2-2-1
 学号 199-0030

親権者(1)
 氏名 親権者(1)
 住所 東京都新宿区市谷本村町 10-7
 電話番号 03-0000-0000

親権者(2)
 氏名 親権者(2)
 住所 東京都新宿区市谷本村町 10-7
 電話番号 03-0000-0000

本人以外の連絡先人の署名
 氏名 本人以外の連絡先人
 住所 東京都目黒区駒場 4-5-29
 電話番号 03-0000-1111

返還金額 ¥ 244,800 000

返還方法の選択
 所得連動返還方式を選択する場合は、返還金額は返還期間中に毎月一定額で返還し、
 返還期間終了後は残債を一括で返還するものとします。



保証依頼書

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
 公基財団法人日本学生支援機構理事長 殿
 公基財団法人日本学生支援機構奨学金本部 へお送りいたします。
 つまましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学金本部その他の諸機関において確認し、
 本奨学金を貸与していただき、お礼の旨御礼申し上げます。貸与内容
 貸与金 135,000円
 返還方法 所得連動返還方式
 返還期間 平成13年11月11日～平成14年3月11日
 返還回数 4回
 返還金額 1回あたり 33,750円

借入者
 氏名 奨学 太郎
 生年月日 2000年4月11日
 住所 東京都江東区青海 2-2-1
 学号 199-0030

保証人
 氏名 奨学 太郎
 生年月日 2000年4月11日
 住所 東京都江東区青海 2-2-1

保証人(後見人)
 氏名 奨学 一郎
 生年月日 2000年4月11日
 住所 東京都新宿区市谷本村町 10-7
 電話番号 03-0000-0000

保証人(後見人)
 氏名 奨学 春子
 生年月日 2000年4月11日
 住所 東京都新宿区市谷本村町 10-7
 電話番号 03-0000-0000

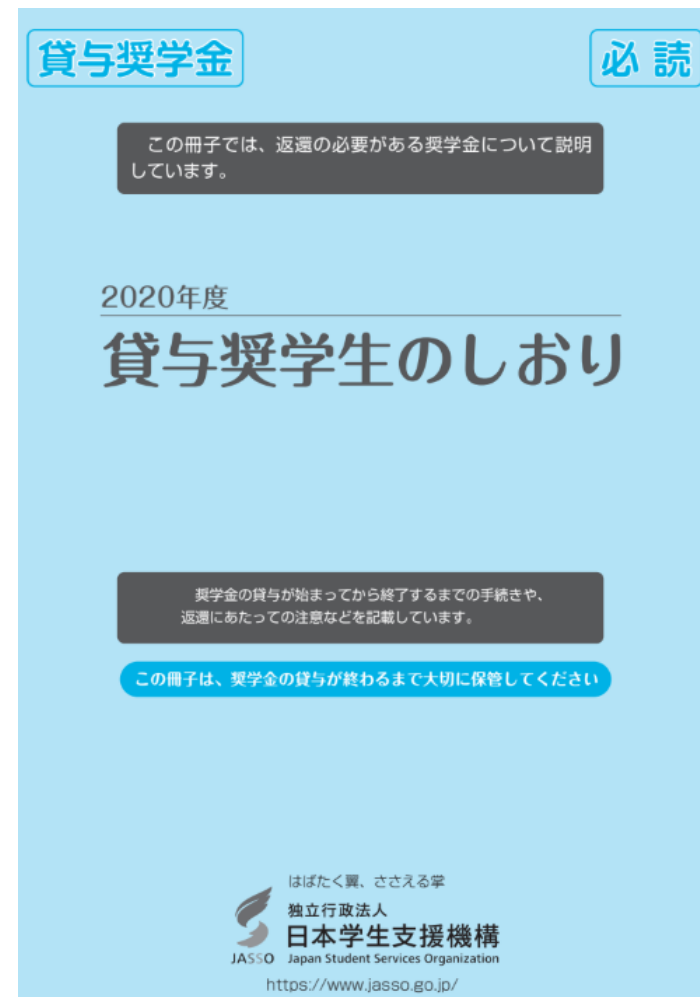
※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに作成し、つながったままの形で大学に提出すること。

※ 「返還誓約書1枚につき、1分ずつ」作成

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに作成し、つながったままの形で大学に提出すること。

3. 書類の作成方法

貸与奨学金（人的保証）



P.20～43参照

書類作成方法（貸与・人的）

② 返還誓約書に署名・押印をする。

返還誓約書

【貸与人的保証】
 返還方法の選択
 月賦返還
 併用返還

あなた（奨学生本人）の署名・押印

連帯保証人兼親族者（1）の署名・押印（実印）

保証人の署名・押印（実印）

親権者（2）の署名・押印

月賦返還または併用返還のどちらかを選択
 → チェックボックスにレ点を記入。
 ※ 提出後は変更できません。
 ※ 所得連動方式の方は選択不要。

★署名・押印時の注意事項★

① 署名

- ・消せるボールペンや鉛筆不可
→ 黒または青のボールペンで記入。
- ・なぞり書き不可
- ・紙貼り、修正液、字消しの修正不可
→ 所定の訂正方法にて訂正。
- ・同一筆跡不可
→ 欄ごとに各自が署名。

② 押印

- ・スタンプ印やゴム印の使用不可
→ 朱肉で鮮明に押印。
- ・同一印不可
→ 各自の印鑑を使用。連帯保証人・保証人は印鑑登録証明書と同じ印で押印。

書類作成方法（貸与・人的）

② 返還誓約書に署名・押印をする。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに署名・押印すること。

返還誓約書

【出—種人的保証】

保証人 (氏) 名字欄
〒153-8503
東京都目黒区新橋 4-5-29

保証人の署名・押印 (実印)

金額 2年 4月 1日
¥ 2 4 4 8 0 0 0

★署名・押印時の注意事項★

保証人の続柄が、
その他 ()
となっている方

() 内に続柄を記入してください。

(例)

その他 (離婚した父)
その他 (配偶者の母)
その他 (知人)




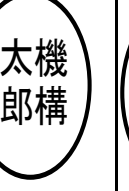

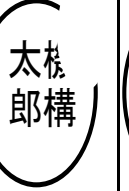
※ P16~17 の返還保証書についても必ず読んでください。

貸与奨学生のしおりP.38~41参照

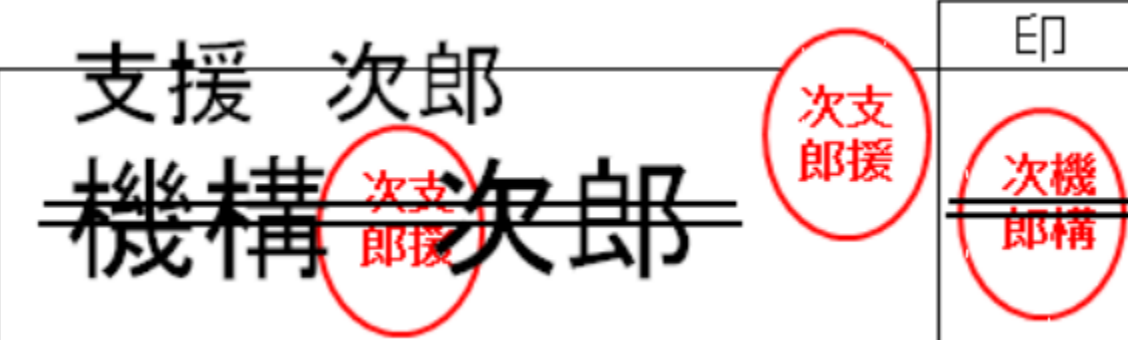
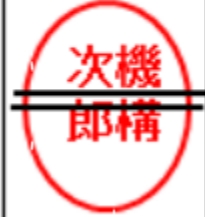
書類作成方法（貸与・人的）

②返還誓約書に署名・押印をする。

正しい押印について

					
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

署名・押印等の訂正について

支援 次郎		印
機構 次郎		

貸与奨学生のしおりP.38～41参照

書類作成方法（貸与・人的）

③（該当者のみ）「返還保証書」を保証人が記入。

★提出が必要なケース

4 親等以内の親族でない成人を保証人に選任する場合

→（例）離婚した父（母）・知人等

6 5歳以上の人を保証人に選任する場合

→（例）祖父・祖母

※全員ではありません

その方が以下Ⅰ～Ⅲのいずれかの条件を満たしていること。

Ⅰ 年間収入・所得で判定

- ・ 給与所得者 年間収入 320万円以上（証明書類:源泉徴収票、年金振込通知等）
- ・ 給与所得者以外 年間所得 220万円以上（証明書類:確定申告書控（受付印のあるもの）等）

Ⅱ 預貯金・不動産評価額等で判定

合計額が貸与予定総額以上（証明書類:預貯金残高証明書、固定資産評価証明書等）

Ⅲ 上記ⅠとⅡの組み合わせで判定

Ⅰ + (Ⅱ ÷ 1.6) で算出される金額が（給与所得者の場合） 320万円以上
（給与所得者以外の場合） 220万円以上

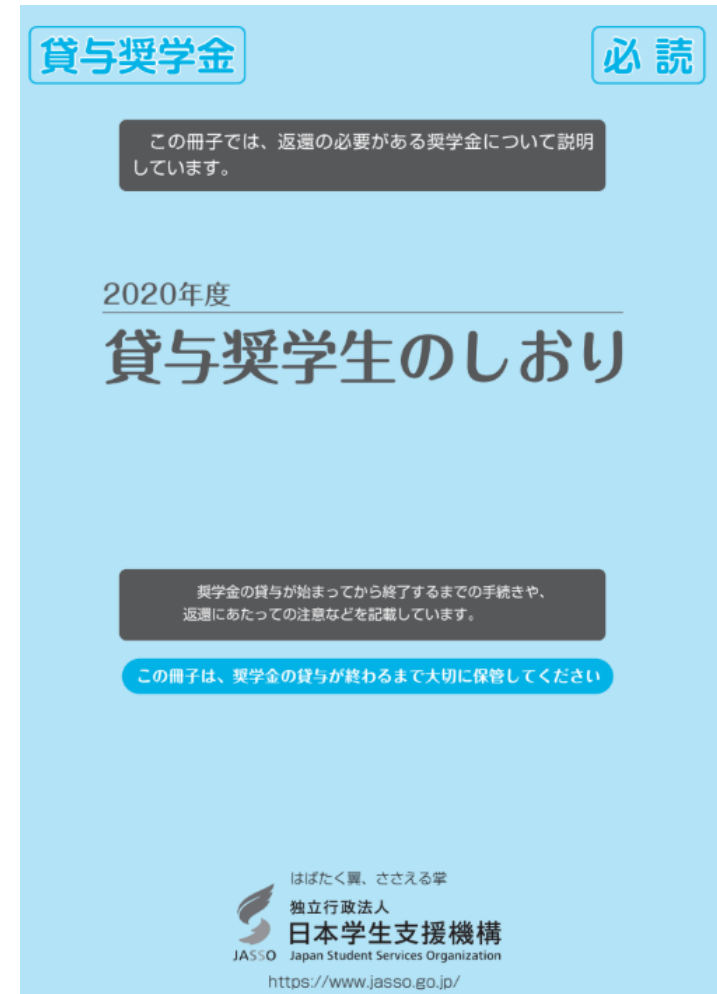
※年金は給与として扱います

※給与所得以外 + 給与所得の方の判定基準は年間所得220万円です

貸与奨学生のしおり
P.22～24、P32、33参照

4. 書類作成方法

貸与奨学金（機関保証）



P.20～43参照

書類作成方法（貸与・機関）

① 返還誓約書に印字されている内容を確認する。

【第一種機関保証】 返還誓約書 (新入生借用情報の取扱いに関する同意書)

貸与金額 ¥ 2 4 4 8 0 0 0

あなた（奨学生本人）の署名・押印

親権者(1)の署名・押印

親権者(2)の署名・押印

本人以外の連絡先の署名

返還方法の選択 ※所得連動返還方式選択者は不要

★確認のポイント★

印字情報は、スカラネットで自身が入力した情報です。

それぞれの住所・氏名・生年月日（本人のみ）に間違いがないか確認。

未成年の場合、ひとり親家庭を除いて、親権者1・2に父母の情報が入っていること。

訂正がある場合は後のスライドを参照。

書類作成方法（貸与・機関）

② 返還誓約書に署名・押印をする。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに署名・押印すること。

月賦返還または併用返還のどちらかを選択

→ チェックボックスにレ点を記入。

※ 提出後は変更できません。

※ 所得連動方式の方は選択不要。

★署名・押印時の注意事項★

① 署名

- ・ 消せるボールペンや鉛筆不可
→ 黒または青のボールペンで記入。
- ・ なぞり書き不可
- ・ 紙貼り、修正液、字消しの修正不可
→ 所定の訂正方法にて訂正。
- ・ 同一筆跡不可
→ 欄ごとに各自が署名。



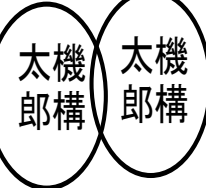

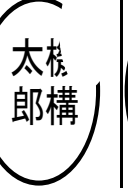

② 押印

- ・ スタンプ印やゴム印の使用不可
→ 朱肉で鮮明に押印。
- ・ 同一印不可
→ 各自の印鑑を使用。

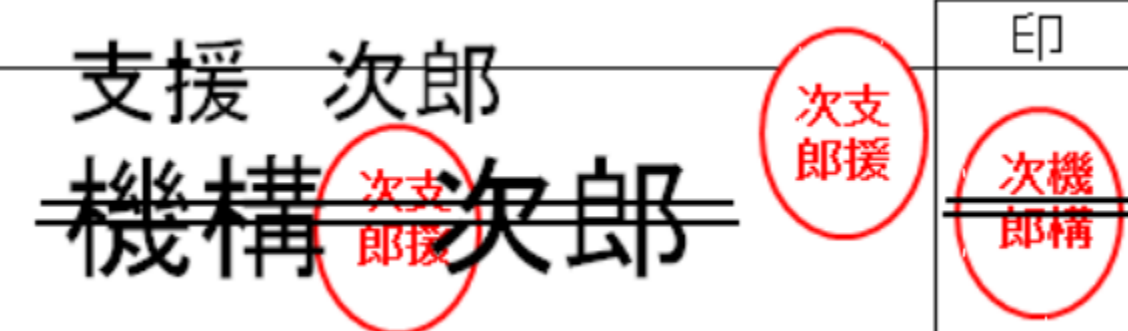
書類作成方法（貸与・機関）

②返還誓約書に署名・押印をする。

正しい押印について

					
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

署名・押印等の訂正について

 <p>支援 次郎 機構 次郎 次支 次郎 次支 次郎</p>	印
	次機 次郎

貸与奨学生のしおりP.34～37参照

書類作成方法（貸与・機関）

②保証依頼書に署名・押印をする。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに署名・押印すること。

【学校番号】は空欄にしておくこと。

未成年の場合、親権者の記入・押印が必要

貸与奨学生のしおり
P.30～31参照

★記入・押印時の注意事項★

- ①署名
 - ・消せるボールペンや鉛筆不可
→黒または青のボールペンで記入。
 - ・なぞり書き不可
 - ・紙貼り、修正液、字消しの修正不可
→所定の訂正方法にて訂正。
 - ・同一筆跡不可
→欄ごとに各自が署名。
- ②押印
 - ・スタンプ印やゴム印の使用不可
→朱肉で鮮明に押印。
 - ・同一印不可
→返還誓約書で押印した各自の印鑑を使用。
- ③日付
 - ・日付（3か所）は、返還誓約書に記載された「誓約日」を記入

5. 返還誓約書の訂正方法

貸与奨学金 訂正方法

返還誓約書の署名・押印の訂正は、

【提出用】

返 還 誓 約 書
(個人利用情報の取扱いに関する同意書)

【第一種人的保証】
独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借用いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学金規程、その他の規程によって
規定した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにたいへん留意することを
誓約いたします。また、裏面の「個人利用情報取扱い」を承認し、同意します。
なお、私が借付した学資金は、第一種奨学金（無利息）であり、連帯保証人および
保証人の保証を受ける制度（人的保証）を選択しました。平成 28年 4月 16日

借付金額 **¥ 2 4 4 8 0 0 0**

奨学生番号 **6 1 6 0 4 - 0 0 0 0 0** CD 7 001

住所 〒102-8431
東京都新宿区市谷本村町 10-7

奨学生本人
電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 080-0000-9999
氏名 (奨学 太郎) 性別 男
氏名 (奨学 太郎) 平成 9年 6月 1日生

親権者 (1)
住所 〒812-0025
福岡県福岡市博多区店屋町 4-1
電話番号 092-000-0000 携帯電話番号 090-0000-9999
氏名 (奨学 一郎) 性別 父
氏名 (奨学 一郎) 昭和 42年 2月 2日生
新居先 (株) 奨学機構 電話番号 092-000-1111

保証人
住所 〒153-8503
東京都目黒区駒場 4-5-29
電話番号 03-0000-1111 携帯電話番号 090-9999-9999
氏名 (機構 明子) 性別 おば
氏名 (機構 明子) 昭和 41年 4月 4日生
新居先 (有) 機構商店 電話番号 03-0000-9999

親権者 (2)
住所 〒812-0025
福岡県福岡市博多区店屋町 4-1
電話番号 092-000-0000 携帯電話番号 090-9999-0000
氏名 (奨学 春子) 性別 母
氏名 (奨学 春子) **年 **月 **日生

借付の条件 (予定)

年	月	期	貸与月数	貸与月額	貸与額計
2016	4	月	3	48	51000
2020	3	月	48	48	2448000

在学学校 日本学生支援大学 預用種別 予約 学科 文

卒業の条件 (目安) 漸減方法について1又は2を選択して○で囲んでください。

返済期日	返済回数	前回の返済金	割賦金	最終別戻金
毎月27日	180	13600	13600	13600
○ 月賦返済返済時の総支払い額				2448000
借付月数分 毎月27日	180	6800	6800	6800
返済月数分 毎月30日	30	40800	40800	40800
借付返済返済時の総支払い額				2448000

郵付告知
1. 奨学生本人の「市(町村)で発行された住民票」(コピー不可)
2. 連帯保証人の「印鑑証明書」(コピー不可)
3. 連帯保証人の「親人に関する証明書」(コピー可) (例: 源泉徴収票、市町村発行の所得証明書等)
4. 保証人の「印鑑証明書」(コピー不可)

学校番号 104900
区分 00
学延学科 2006
学籍番号 123456
2016/05/06
000001(2016/05)

「返還誓約書」自体への訂正のみ必要です。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに訂正すること。

貸与奨学生のしおりP.42~43参照

貸与奨学金 訂正方法

「返還誓約書」自体への訂正

連帯保証人 親権者 (1)	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 090-0000-9999	一奨郎学
氏名 (奨学 一郎)	フリガナ ショウガク イチロウ	署名	一奨郎学印
② 奨学 一郎 春子 ②	③		一奨郎学
続柄 父	奨学 一郎 ①	昭和 40 年 2 月 2 日生	春奨子学
勤務先 (株) 奨学機構	電話番号 03-0000-1111		
保証人	住所 〒 226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町4259S-3	電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 090-9999-1234	五奨郎学
氏名 (奨学 五郎)	フリガナ ショウガク コウロウ	署名	実印
奨学 五郎 男			五奨郎学
続柄 祖父	奨学 五郎	昭和 28 年 4 月 25 日生	
勤務先 (有) 奨学商店	電話番号 03-1234-0000		

★訂正のポイント★

【印字・署名の訂正】

訂正部分を二重線で削除し、**押印欄に押印した印を訂正印として二重線の上に押印**。余白に正しい情報を記入。

【押印欄の訂正】

二重線で削除し、当該者欄内の余白に**印同士が重ならないよう正しい印を押印**。

【印字漏れの訂正】

欄内に表示されるべき人物の情報がすべて漏れている場合は、**本来印字されるべき項目をすべて手書きで記入し、加えて当該人物が署名押印する**。

「返還誓約書記載事項訂正届」の記入

【様式25】(表面)※記入方法は裏面参照 返還誓約書記載事項訂正届 610～、810～
独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正(変更)又は新規に追加した内容を届け出ます。

この用紙の提出のみでは訂正(変更)・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正(変更)・新規追加を行ってください。	氏名欄にアルファベットを記入することはできません。カタカナ表記で記入してください。	記入必須		返還誓約書に印字された日付	年	月	日	奨学生番号	学 籍 番 号	電 話 番 号		
		奨学生本人	住所	氏名	生年月日	性別	続柄	電話番号	携帯番号	勤務先名	勤務先住所	
		返還誓約書上で訂正(変更)・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正(変更)・新規追加を行ってください。	(人的保証人)	印鑑登録証明書に記載の住所	氏名	生年月日	性別	続柄	電話番号	携帯番号	勤務先名	勤務先住所
		(人的保証人)	印鑑登録証明書に記載の住所	氏名	生年月日	性別	続柄	電話番号	携帯番号	勤務先名	勤務先住所	
		(機関保証)	連絡先	現住所	氏名	生年月日	性別	続柄	電話番号	携帯番号	勤務先名	勤務先住所
		親権者1	現住所	氏名	生年月日	性別	続柄	電話番号	携帯番号	勤務先名	勤務先住所	
		親権者2	現住所	氏名	生年月日	性別	続柄	電話番号	携帯番号	勤務先名	勤務先住所	
		訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由
		訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由
		訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由	訂正(変更)事由

申込者(学生)は必ず記入すること

印字部分に訂正のある方は、全員・全項目に記入すること

※該当者の自署であること!

◆記入のポイント◆

黒色または青色のボールペンで記入。

奨学生番号は返還誓約書に記載されているとおり記入。(第一種と第二種それぞれに番号が付与されてるため注意)

奨学生本人欄は訂正有無にかかわらず訂正がある人物の該当欄に、訂正箇所だけではなく**全ての項目**を記入。書き損じた場合は、**訂正印使用不可**。**新しい紙を準備し、もう一度最初から書き直す**(あらかじめコピーして複製しておくことを勧めます)。

「返還誓約書1枚につき、1部ずつ」必要です。

貸与奨学生のしおりP.42～43参照

6. 書類の作成方法

給付奨学金

給付奨学金

必読

この冊子では、原則として返還の必要のない奨学金について説明しています。

2020年度

給付奨学生のしおり

給付奨学金の支給が始まってから終了するまでの手続きや、留意事項などを記載しています。

この冊子は、奨学金の支給が終わるまで大切に保管してください

はばたく翼、ささえる学
独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization
<https://www.jasso.go.jp/>

P.9~15参照

書類作成方法（給付）

② 誓約書に署名・押印をする。

誓約書 給付奨学金

独立行政法人日本学生支援機構理事長 宛

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の新しい給付奨学金（本学等に在籍する学生の生活・学習支援事業）及び独立行政法人日本学生支援機構が実施する「給付奨学金」に、以下のとおり参加することを、機構の奨励によって承諾した事項を遵守し、給付奨学金のあり及び権利・義務の範囲に、従い、事業に補助することを確認します。また、給付奨学金として提供された後、給付奨学金の権利がなくなり、その権利に基づき、給付奨学金の自己負担が認められることなど、前記の承諾内容とは異なる内容（本学等）も実施されることのないことを、承諾することを確認します。また、給付奨学金の返還（返済）事項も確認し、同意します。また、返還性の事業は給付状況についておたがひ、給付の定めにより、奨学金の返還（返済）が認められることのない一定の期間が定められておられることと承知しております。

なお、本誓約書に記述した内容及び裏面に、即ちある事項に違反した場合は、奨学金としての返還が取り消され、支給された奨学金は返還の対象又は返還の対象外として取り扱われ、返還の対象となることと承知し、同意します。

令和 2 年 4 月 1 日

① ② ③

① ② ③

③ 未成年の場合、親権者の署名・押印が必要

給付 一郎

花子

① 氏名

② 続柄

③ 未成年の場合、親権者の署名・押印が必要

学校点検印

学校番号 304900
区分 00
学年学科 2000
学籍No 112045
日本学生支援大学

000001

給付奨学生のしおりP.12～13参照

★署名・押印時の注意事項★



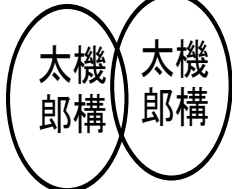

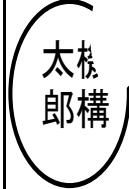

- ① 署名
 - ・消せるボールペンや鉛筆不可
→黒または青のボールペンで記入。
 - ・なぞり書き不可
 - ・紙貼り、修正液、字消しの修正不可
→所定の訂正方法にて訂正。
 - ・同一筆跡不可
→親権者欄は親権者各自が記入。
- ② 押印
 - ・スタンプ印やゴム印の使用不可
→朱肉で鮮明に押印。
 - ・同一印不可
→各自の印鑑を使用。

「氏名」「フリガナ」「続柄」などの記入を忘れずに！

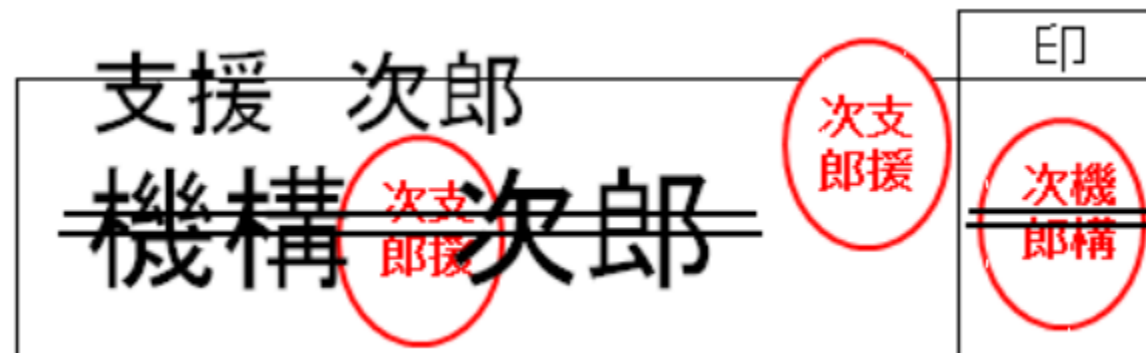
書類作成方法（給付）

② 誓約書に署名・押印をする。

正しい押印について

					
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

署名・押印等の訂正について



給付奨学生のしおりP.12～13参照

7. 誓約書の訂正方法

給付奨学金 訂正方法

「誓約書」自体への訂正

訂正例 ①	奨学生番号	5	2	0	0	4	9	9	9	9	9	
	在学学校	日本学生支援大学										
	学籍番号	J12345									CD	7
	住所	〒162-8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7										
	電話番号	03-0000-0000				携帯電話番号				090-0000-0000		印
	氏名	市川 太郎 給付 太郎										給付
	署名	給付 太郎										
	給付の条件 (予定)	給付の始期	2020	年	4	月	分	給付月額	75,800円 (自宅外通学)			
		給付の終期	2024	年	3	月	分	支援区分	第1区分			
	【添付書類】	奨学生本人の「住民票」(市区町村発行、個人番号の記載のないもの、コピー不可)										
	【給付奨学生本人が誓約時点で未成年(20歳未満)の場合には、親権者又は未成年後見人が本誓約書の記載内容及び機構の諸規程を確認し、同意のうえ、以下の所定の欄にそれぞれ署名・押印してください。親権者とは、民法に定められた親権者であり、未成年後見人がいない場合には、未成年後見人が同様に署名・押印してください。】											
訂正例 ②	住所	〒226-1234 神奈川県横浜市 1-1-92										
	電話番号	045-999-9999				携帯電話番号				090-0000-9999		印
	氏名	給付 花子 給付 花子										給付
	署名	給付 花子										
	続柄	父										
訂正例 ③	住所	〒226-1234 神奈川県横浜市 1-1-92										
	電話番号	045-999-9999				携帯電話番号				090-9999-0000		印
	氏名	給付 花子 給付 花子										給付
	署名	給付 花子										
	続柄	母										
	訂正例 ④											

給付奨学生のしおりP.14~15参照

★訂正のポイント★

【印字・署名の訂正】

訂正部分を二重線で削除し、**押印欄に押印した印を訂正印**として二重線の上に押印。余白に正しい情報を記入。

【押印欄の訂正】

二重線で削除し、当該者欄内の余白に**印同士が重ならないよう正しい印**を押印。

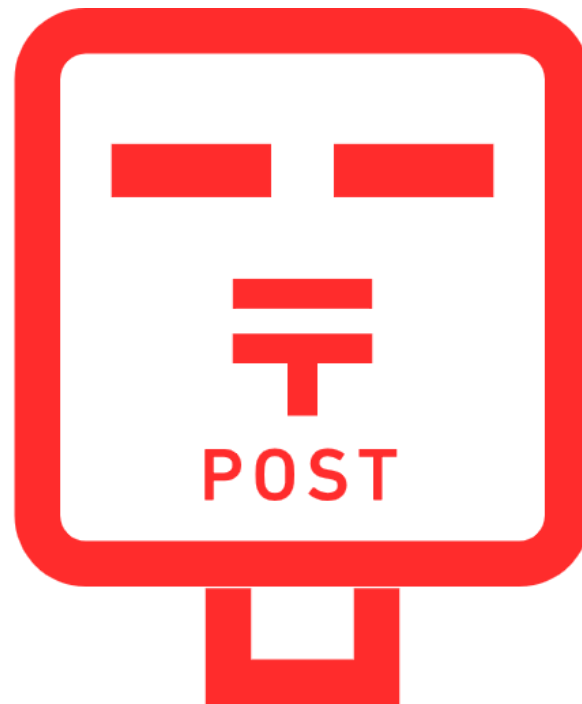
【印字漏れの訂正】

欄内に表示されるべき人物の情報がすべて漏れている場合は、**本来印字されるべき項目をすべて手書きで記入**し、加えて当該人物が署名押印する。

8. 提出方法（貸与・給付共通）

以下の方法で書類を提出してください。

レターパックライトを使用して大学に郵送する



学生課に郵送してください

〒566-0012
 大阪府摂津市庄屋1-12-13
 大阪人間科学大学 学生課 宛
 返還誓約書（誓約書）等 在中

5 6 6 - 0 0 1 2

レターパック
 ライト
 370

To
 大阪府摂津市庄屋
 1-12-13
 大阪人間科学大学 学生課
 電話番号: 06 (6105) 7155

From
 自分の住所
 自分の氏名
 自分の電話番号

返還誓約書（誓約書）

3cmまで Max Thickness of 3cm
 4kgまで Max Weight of 4kg

※ 複写式の書類は「提出用」と「本人控」を切り離さずに提出すること。

■ 給付奨学金の場合

レターパックライトに誓約書を封入して大学に郵送してください。ただし、不備があった場合は大学から着払いで返送します。

■ 貸与奨学金の場合

レターパックライトに返還誓約書やその他書類を封入するとともに、本人控を大学から返送するためのレターパックライトも同封してください。ただし、返送用レターパックが同封されていなかった場合は大学から着払いで返送します。

提出期限（給付・貸与共通）

7月31日（金）必着

遅延なく提出してください。